

## 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月1日

上場会社名 株式会社電響社  
 コード番号 8144  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤野 博  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 辻 正秀

上場取引所 大証二部  
 URL <http://www.denkyosha.co.jp/>  
 TEL (06) 6644-6711

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	23,321	△12.0	0	△99.9	644	△41.9	346	△37.4
19年3月期第3四半期	26,511	46.7	406	△19.0	1,107	1.0	552	12.7
19年3月期	32,620	—	243	—	1,191	—	529	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	27	06	—	—
19年3月期第3四半期	42	95	—	—
19年3月期	41	16	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第3四半期	31,413		20,994		66.8		1,640	65
19年3月期第3四半期	33,272		21,645		65.1		1,690	64
19年3月期	27,817		21,621		77.7		1,689	08

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	△370		146		1,257		4,603	
19年3月期第3四半期	△2,088		499		1,919		4,551	
19年3月期	△1,488		509		328		3,570	

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19年3月期	15	00	15	00	30	00
20年3月期	15	00	—	—	—	—
20年3月期(予想)	—	—	15	00	30	00

3. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

通期の業績予想につきましては、平成19年11月16日の中間決算短信発表時に公表しました数値から変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無  
新規 一社 除外 一社
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
- （注）詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は経済情勢、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加や、雇用情勢の改善等により、景気は緩やかな回復基調を辿ってきたものの、原油や関連資材価格の高騰、米国サブプライムローン問題に起因する株価下落、米国経済の減速懸念という不安材料を抱き、景気の先行きに不透明感が高まってきております。

当家電流通業界におきましては、薄型テレビを始めとするデジタル家電等は堅調に推移したものの、同業他社との販売価格競争はますます激化し厳しさを増しております。

こうした中、当社グループの主要販売先である大手家電量販店においては、業界の再編、経営統合・グループ化等、合従連衡の動きが引き続き、その結果として大手家電量販店における仕入先の再編、帳合先の変更等も行われました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、引き続きオリジナル商品の開発強化をはじめ、事業所の統廃合と併せ関西物流センターの開設、当社と連結子会社の和無線電器㈱との合同による新製品商談会の実施等、家電流通業界の変革への迅速な対応に積極的に取り組んでまいりました。

当社グループの当第3四半期の業績は、一部大手家電量販店の帳合先変更による影響を受けたこともあり、連結売上高は233億2千1百万円（前年同期比12.0%減）となり、営業利益は0百万円（前年同期は4億6百万円）、経常利益は6億4千4百万円（前年同期比41.9%減）、四半期純利益は、3億4千6百万円（前年同期比37.4%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 当第3四半期末の財政状態

当第3四半期末の総資産は、314億1千3百万円で、前年同期に比べ18億5千8百万円減少しておりますが、これは主に、売掛金が7億9千8百万円、投資有価証券が8億4千5百万円、前年同期に比べそれぞれ減少したこと等によるものであります。

一方、流動負債においては、買掛金が4億8千万円、固定負債においては、繰延税金負債が4億1千4百万円、前年同期に比べそれぞれ減少しております。

(2) 当第3四半期末におけるキャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、46億3百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億3千3百万円の増加となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は3億7千万円の支出となりました。主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益6億6千5百万円、仕入債務の増加額34億6千5百万円等であり、主なマイナス要因は売上債権の増加額32億7千6百万円、たな卸資産の増加額3億3千万円、預り保証金の減少額2億3千5百万円、法人税等の支払額5億1千2百万円等であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は1億4千6百万円の収入となりました。主なプラス要因は、投資有価証券の償還による収入1億円、投資有価証券の売却による収入2億8百万円等であり、主なマイナス要因は、投資有価証券の取得による支出1億6千9百万円等であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は12億5千7百万円の収入となりました。プラス要因は、短期借入金の純増額17億円、主なマイナス要因は、配当金の支払額3億8千3百万円等によるものであります。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

実地棚卸の省略等、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産及び賃貸固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	4,587	4,639	52	1.1	3,660
受取手形及び売掛金	9,934	8,939	△995	△10.0	5,663
たな卸資産	2,132	2,190	58	2.7	1,860
その他	733	705	△27	△3.8	669
流動資産合計	17,387	16,475	△912	△5.2	11,854
II 固定資産					
有形固定資産					
建物	614	546	△67	△11.0	595
土地	2,548	2,180	△368	△14.5	2,414
その他	115	71	△43	△37.7	126
無形固定資産	381	357	△23	△6.2	375
投資その他の資産	12,225	11,781	△443	△3.6	12,452
投資有価証券	5,346	4,500	△845	△15.8	5,453
貸貸固定資産	3,045	3,442	397	13.1	3,177
長期預金	3,400	3,400	—	—	3,400
その他	434	437	3	0.9	420
固定資産合計	15,884	14,937	△946	△6.0	15,963
資産合計	33,272	31,413	△1,858	△5.6	27,817

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	6,848	6,367	△480	△7.0	2,902
短期借入金	2,800	2,950	150	5.4	1,250
未払法人税等	192	88	△104	△54.1	277
賞与引当金	70	61	△9	△13.8	139
その他	426	359	△66	△15.6	362
流動負債合計	10,338	9,827	△511	△4.9	4,931
II 固定負債					
繰延税金負債	527	112	△414	△78.7	496
退職給付引当金	169	171	1	0.9	161
役員退職慰労引当金	164	107	△57	△34.9	169
その他	427	201	△226	△53.0	436
固定負債合計	1,288	591	△697	△54.1	1,265
負債合計	11,626	10,418	△1,208	△10.4	6,196
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	2,644	2,644	—	—	2,644
資本剰余金	2,560	2,560	—	—	2,560
利益剰余金	15,853	15,791	△61	△0.4	15,829
自己株式	△291	△297	△6	△2.2	△293
株主資本合計	20,767	20,699	△67	△0.3	20,740
II 評価・換算差額等					
その他有価証券 評価差額金	878	295	△582	△66.4	880
評価・換算差額等 合計	878	295	△582	△66.4	880
純資産合計	21,645	20,994	△650	△3.0	21,621
負債、純資産合計	33,272	31,413	△1,858	△5.6	27,817

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	26,511	23,321	△3,190	△12.0	32,620
II 売上原価	22,717	19,989	△2,727	△12.0	27,836
売上総利益	3,794	3,332	△462	△12.2	4,784
III 販売費及び一般管理費	3,388	3,332	△56	△1.7	4,540
営業利益	406	0	△406	△99.9	243
IV 営業外収益	911	804	△106	△11.7	1,234
受取利息及び受取配当金	179	153			218
仕入割引	411	355			588
不動産賃貸収入	207	223			281
その他	114	72			146
V 営業外費用	210	161	△49	△23.5	287
売上割引	127	88			178
その他	82	72			108
経常利益	1,107	644	△463	△41.9	1,191
VI 特別利益	13	150	137	—	12
投資有価証券売却益	—	150			—
その他	13	0			12
VII 特別損失	167	129	△37	△22.5	213
減損損失	93	22			93
その他	73	106			120
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	954	665	△288	△30.3	990
法人税、住民税及び 事業税	401	319	△82	△20.5	479
法人税等調整額	—	—	—	—	△18
四半期(当期) 純利益	552	346	△206	△37.4	529

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区分	金額	金額	金額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期（当期）純利益	954	665	990
減価償却費	88	100	123
減損損失	93	22	93
賞与引当金の増減額（減少：△）	△48	△77	19
退職給付引当金の増減額（減少：△）	△36	9	△44
役員退職慰労引当金の減少額	△44	△62	△38
受取利息及び受取配当金	△179	△153	△218
売上債権の増加額	△4,519	△3,276	△248
たな卸資産の増加額	△1,030	△330	△758
仕入債務の増減額（減少：△）	2,577	3,465	△1,368
その他	272	△351	124
小計	△1,874	9	△1,326
利息及び配当金の受取額	168	144	217
利息の支払額	△7	△12	△12
法人税等の支払額	△375	△512	△366
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,088	△370	△1,488
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
投資有価証券の取得による支出	△322	△169	△428
関係会社株式の取得による支出	△258	—	△258
投資有価証券の償還による収入	1,269	100	1,469
投資有価証券の売却による収入	154	208	156
その他の収入	606	216	606
その他の支出	△949	△208	△1,035
投資活動によるキャッシュ・フロー	499	146	509
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の純増額	2,650	1,700	1,100
配当金の支払額	△450	△383	△450
自己株式の取得による支出	△98	△3	△101
その他	△182	△55	△220
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,919	1,257	328
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	0	0	0
<b>V 現金及び現金同等物の増減額（減少：△）</b>	330	1,033	△650
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	4,220	3,570	4,220
<b>VII 現金及び現金同等物の期末残高</b>	4,551	4,603	3,570

## (4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期 (平成19年3月期第3四半期)

(単位:百万円)

	電気商品卸販売事業	電子部品販売事業	電気関連システム化事業	不動産管理事業	計	消去又は全社	連結
売上高	25,540	797	381	18	26,737	(225)	26,511
営業費用	25,161	781	374	14	26,331	(226)	26,105
営業利益	378	15	7	4	405	0	406

当四半期 (平成20年3月期第3四半期)

(単位:百万円)

	電気商品卸販売事業	電子部品販売事業	電気関連システム化事業	不動産管理事業	計	消去又は全社	連結
売上高	22,416	714	302	18	23,451	(130)	23,321
営業費用	22,449	700	298	15	23,463	(142)	23,321
営業利益又は営業損失(△)	△32	13	3	3	△11	12	0

(参考) 前期 (平成19年3月期)

(単位:百万円)

	電気商品卸販売事業	電子部品販売事業	電気関連システム化事業	不動産管理事業	計	消去又は全社	連結
売上高	31,228	1,103	530	24	32,886	(266)	32,620
営業費用	31,015	1,074	531	20	32,642	(266)	32,376
営業利益又は営業損失(△)	212	29	△1	3	243	—	243